

地方創生この指とまれ

～市民のやる気がまちを元気に！～

日時 平成27年7月19日（日）
13時30分～15時40分 [開場13時]

会場 角館交流センター 多目的ホール
仙北市角館町中菅沢77-30（JR角館駅から徒歩5分）

定員200名
入場無料

本年3月19日に開催された第13回国家戦略特別区域諮問会議において、安倍内閣総理大臣より、仙北市を「地方創生特区」とする方針が示されました。本市は、この特区制度を活用し、種々の事業の推進を図るとともに、市内経済の活性化に繋げ、全国の地方創生モデルとなるような自治体を目指します。

仙北市の将来をテーマに、内閣府のご協力のもと、特別講演、パネルディスカッションを行います。

プログラム

挨拶 13:30～

仙北市長 門脇 光浩

特別講演 13:50～

「仙北市を地方創生のフロントランナーに」

岸 博幸氏
慶應義塾大学大学院 教授



■プロフィール

岸 博幸氏（きし ひろゆき）
一橋大学経済学部卒業、コロンビア大学ビジネススクール卒業。
通商産業省（現経済産業省）入省。
経済財政政策担当大臣、金融担当大臣、郵政民営化担当大臣、総務大臣の政務秘書官を歴任。

パネルディスカッション 14:40～

「市民のやる気がまちを元気に！」

パネリスト

中尾 彬 氏 俳優
池波 志乃氏 女優・エッセイスト
金子 裕二氏 有限会社グランビア 代表取締役社長
原 英史氏 国家戦略特区ワーキンググループ委員
門脇 光浩 仙北市長



中尾 彬氏



池波 志乃氏



金子 裕二氏

コーディネーター

岸 博幸氏 慶應義塾大学大学院 教授



原 英史氏



門脇 光浩

プログラム

13:00	開場・受付
13:30	開会 挨拶 仙北市長 門脇 光浩
13:35	内閣府 挨拶 (予定)
13:50	特別講演 (35分間) 「仙北市を地方創生のフロントランナーに」 慶應義塾大学大学院 教授 岸 博幸氏
	休憩 (15分間)
14:40	パネルディスカッション (60分間) 「市民のやる気がまちを元気に!」 コーディネーター 岸博幸氏 (慶應義塾大学大学院 教授) パネリスト 中尾 彬 氏 俳優 池波 志乃氏 女優・エッセイスト 金子 裕二氏 (有)グランビア代表取締役社長 原 英史氏 国家戦略特区ワーキンググループ委員 門脇 光浩 仙北市長
15:40	閉会

出演者プロフィール

パネルディスカッション

▼コーディネーター



岸 博幸氏 (きし ひろゆき)

一橋大学経済学部卒業、コロンビア大学ビジネススクール卒業。通商産業省 (現経済産業省) 入省。経済財政政策担当大臣、金融担当大臣、郵政民営化担当大臣、総務大臣の政務秘書官を歴任。

▼パネリスト



中尾 彬氏 (なかお あきら)

42年千葉県木更津市生まれ。61年武蔵野美術大学油絵科入学。同年、日活第5期ニューフェイスに合格。63年劇団「民芸」に入団。64年日活映画『月曜日のユカ』でデビュー。71年「民芸」を退団しフリーとなってからは、映画、ドラマ、バラエティなど活躍の場を広げている。女優の池波志乃と結婚した78年から再び絵を始め、個展を毎年開催。83年フランスの絵画展『ル・サロン』でグランプリを受賞する。03年から沖縄にアトリエを持ち、08年から、沖縄県の観光大使「美ら島大使」を任命され、現在も毎月一週間は沖縄に滞在している。



池波 志乃氏 (いけなみ しの)

父は落語家十代目 金原亭馬生、祖父は 古今亭 志ん生。東京都出身。俳優小劇場養成所を経て新国劇に入る。73年ドラマ『女ねずみ小僧』でデビュー、74年NHKドラマ『鳩子の海』で注目され、『時間ですよ昭和元年』、『鬼平犯科帳』、映画『ええじゃないか』などTV・映画・舞台で活躍。16年ほど前から女優活動を停止するが、06年からバラエティやトークショーなどに出演している。読書好きが高じて書評や文庫の解説なども手がけ、著書にエッセイ集『食物のある風景』(徳間書店)がある。(20013年に文庫化・解説 島田荘司)



金子 裕二氏 (かねこ ゆうじ)

有限会社「グランビア」代表取締役
52年秋田県三種町(旧山本群八竜町)生まれ。82年スペインレストラン「グランビア」を秋田市に開店、後に法人化してスペイン陶器やワイン輸入を始める。85年頃からスペイン風の長期熟成型生ハム、ハモンセラーノづくりに挑戦。試行錯誤の末、無添加、手作業による秋田産生ハムが完成。04年に大仙市に工房を開設する。その後、仙北市田沢湖に生ハム工房を移築、現在に至る。その味は全国のグルメと料理人から支持され、首都圏約80店舗に供給するほか、05年以降、東京赤坂にスペイン料理店2店舗を出店。



原 英史氏 (はら えいじ)

政策工房 代表
66年東京都生まれ。通商産業省 (現・経済産業省) 入省後、大臣官房企画官、中小企業庁制度審議室長、安倍・福田内閣で渡辺喜美行政改革担当大臣の補佐官などを経て、2009年退官。株式会社「政策工房」を設立。著書に『「規制」を変えれば電気も足りる』(小学館101新書)、『官僚のレトリック』(新潮社)。



門脇 光浩 (かどわき みつひろ)

60年仙北市西木町(旧西木村)生まれ。秋田県立角館高校、秋田県立農業短期大学畜産科を卒業。81年、旧西木村役場職員に採用され、02年9月に退職。03年4月、秋田県議会議員に当選、09年9月に辞職。09年10月、仙北市長に就任。
趣味は、読書、温泉めぐり、食べ歩き。

応募要項

参加申込み方法

下記の参加申込書によりファックスをいただくか、電話またはメールにて必要事項(代表者氏名・電話番号・参加人数)をご記入の上、お申し込みください。

※先着順。定員になり次第、締め切らせていただきます。

お問い合わせ・お申込先

仙北市役所 総務部 定住対策推進室
〒014-1298 秋田県仙北市田沢湖生保内字宮ノ後30
TEL 0187-43-3315 FAX 0187-43-1300
E-mail teijyu@city.semboku.akita.jp

地方創生シンポジウム 参加申込書

FAX 0187-43-1300

代表者氏名	
連絡先電話番号	—
参加者人数	人 ※代表者も含んだ人数を記入